

制度の概要

① 高額な医療用機器に係る特別償却制度

- 取得価格500万円以上の高額な医療用機器に関する特別償却制度
- 特定の医療用機器（全身用CT・MRI）については効率的な配置促進のための要件を満たすことにつき都道府県の確認が必要

【対象機器】 高度な医療の提供に資するもの又は医薬品医療機器等法の指定を受けてから2年以内の医療機器

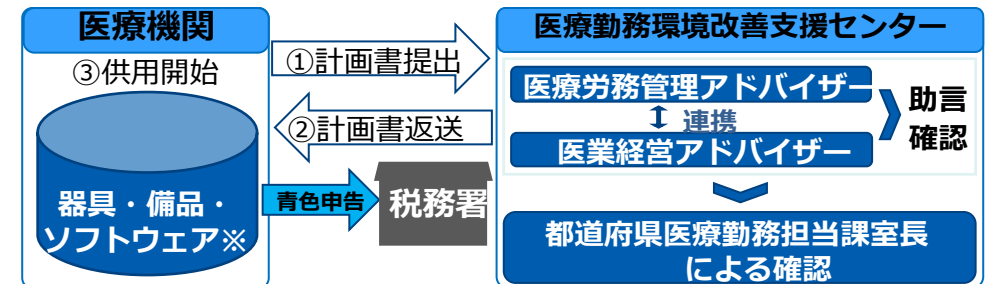
【特別償却割合】 **取得価格の12%**

② 医師及びその他の医療従事者の労働時間短縮に資する機器等の特別償却制度

- 医師・医療従事者の働き方改革を促進するための、労働時間短縮に資する設備に関する特別償却制度

【対象設備】 医療機関が、医療勤務環境改善支援センターの助言の下に作成した医師労働時間短縮計画に基づき取得した器具・備品（医療用機器を含む）、ソフトウェアのうち一定の規模（30万円以上）のもの

【特別償却割合】 **取得価格の15%**



※例えば、医師が行う作業の省力化に資する設備等5類型のいずれかに該当するもの

② 地域医療構想の実現のための病床再編等の促進のための特別償却制度

- 地域医療構想の実現のため、民間病院等が地域医療構想調整会議において合意された具体的対応方針に基づき病床の再編等を行った場合に取得する建物等に関する特別償却制度

【対象設備】 病床の再編等のために取得又は建設（改修のための工事によるものを含む）をした病院用等の建物及びその附属設備

（既存の建物を廃止し新たに建設する場合・病床の機能区分の増加を伴う改修（増築、改築、修繕又は模様替）の場合）

【特別償却割合】 **取得価格の8%**